

第 8 班

1. タイトル：自然災害と地域住民の役割 ～これからの自主防災組織づくり～
2. 報告書の概要：自主防災組織は、阪神・淡路大震災以降、全国で一層の結成促進と育成強化が図られ、「共助」の要の組織として広がり、防災活動が活発化する地域がある一方、停滞する地域も依然としてみられる。今回、組織の結成と持続性ある活動を促進し、地域防災力の再構築と強化に資するため、次の提言を行った。
 - 地域における人づくり（提言1 防災・危機管理に関する人材育成、提言3 行政の防災対応強化と共助の連携）
 - お金をかけない自主防災組織づくり（提言2 お金をかけない自主防災組織づくり）
 - 地域における地盤づくり（提言4 防災活動の活性化と地域コミュニティ活動）
3. 引用している事例：①長岡市（自主防災会の結成と活動の手引き）、②市川市（市民活動団体支援制度）③富山市（防災対策事務に関する調査結果）④新潟県内20市（総合計画等）⑤奥州市水沢南自治振興会、防災水沢みなみ委員会（お茶の間防災ガイド）

アンケート調査の有無：有